

第14～18回千城台地区学校適正配置地元代表協議会(概要)

資料 1

第14回協議会 今後の協議について

会長・副会長から「今後の協議について」が提案され、協議の結果、下記の5点について協議会として合意がなされた。

- 1 統合時期を平成27年4月として協議を行う。
- 2 現行学区での統合を検討する。
- 3 配置においては、「子どもたちにとってのより良い教育環境」の視点を重視する。
- 4 中学校統合については今後の協議に関連して、必要に応じて行う。
- 5 事務局は随時情報収集し、地元代表協議会に情報提供を行う。

第15回協議会 千城台地区小学校の適正配置について

事務局が「千城台地区における『特色ある教育活動』『小学校の統合・現行学区での統合シミュレーション(35人学級編制の場合)』、「中学校の生徒数推計・統合シミュレーション」を中心に説明を行った後、協議を行った。
その結果、次回も継続審議とし、中学校の統合協議も含めて「小学校の適正配置」について引き続き協議を行うことが確認された。

第16回協議会 千城台地区小学校の適正配置について

会長・副会長から、小学校統合シミュレーションのうち、「2番・5番」について再提案が行われた後、協議を行った。
その結果、次回も引き続き小学校統合について協議を行うこととし、5番のシミュレーションについて事務局より具体的な説明を行うこと、中学校の統合について各団体で話し合っていくことが確認された。

第17回協議会 千城台地区小学校の適正配置について

事務局が「協議の進め方、平成27年4月統合の想定スケジュール」「シミュレーション2番・5番の比較」「現行学区での児童数推計」についての説明を行った後、協議を行った。
その結果、次回も引き続き小学校統合について協議を行うこととし、中学校の統合協議も含めて進めていくことが確認された。

第18回協議会 千城台地区小学校の適正配置について

事務局が「協議の進め方、平成27年4月統合を想定した場合のスケジュール」、25年度の推計(速報値)に基づき「シミュレーションA(2番)・B(5番)の比較」「現行学区での児童数推計」、「千城台地区の小学校における学区外通学児童の人数」についてを中心に説明を行った後、協議を行った。
その結果、次回も引き続き、27年4月の統合を目指して小学校の統合協議を行うことが確認された。

資料 2

協議の進め方

